

7.6 八戸工業大学教職課程の履修等に関する規程

制定 平成13年 3 月15日 (教授会)

改正 平成31年 3 月 6 日 (教授会)

(目 的)

第1条 この規程は、八戸工業大学学則第34条の規定に基づき、教職課程の履修等について定める。

(免許状の取得要件)

第2条 教育職員免許状を取得するためには次の要件をすべて満たしていなければならない。

- 一 卒業要件を満足すること
- 二 第4条に規定する教職課程を履修し、所定の単位を修得していること
- 三 中学校教諭一種免許状（技術）および（美術）取得のためには、第5条に規定する介護等体験を終了していること

(免許状の種類)

第3条 前条の取得要件を満たした者には、次の教育職員免許状の取得資格が与えられる。

免許状の種類	免許教科の種類	学 科
中学校教諭 一種免許状	技 術	工学部 機 械 工 学 科 電 気 電 子 工 学 科 システム情報工学科 (技術・工業コース) 土 木 建 築 工 学 科
	美 術	感性デザイン学部 創 生 デ ザ イ ン 学 科
高等学校教諭 一種免許状	工 業	工学部 機 械 工 学 科 電 気 電 子 工 学 科 システム情報工学科 (技術・工業コース) 土 木 建 築 工 学 科
	情 報	工学部 システム情報工学科 (情報コース)
	理 科	工学部 生 命 環 境 科 学 科
	美 術	感性デザイン学部 創 生 デ ザ イ ン 学 科
	工 芸	

(教職課程の履修)

第4条 前条の取得資格を得るためには、別表1の所要資格を満たすように、免許状と免許教科の種類に応じて別表2、別表3および別表4に定める教職課程表の授業科目を履修し、所定の単位を修得しなければならない。

(介護等体験)

第5条 中学校教諭一種免許状（技術）および（美術）を取得するためには、所定の手続きを経て社会福祉施設および特別支援学校における7日間の介護等体験を終了しなければならない。なお、介護等体験の実施時期は原則3学年とする。

- 2 介護等体験を受講するためには所定の健康診断を受診するとともに、麻疹の抗体を有することについて医師の証明を必要とする。

(教育実習)

第6条 教育実習を受講するためには、次に掲げる要件をすべて満たしていなければならない。ただし、特別の事情があり、かつ、教育実習を受講するのに支障がない場合は、この限りではない。

- 一 当該年度に卒業の見込みがあること
 - 二 3学年までに開講されている当該免許に関わる教職科目をすべて修得していること
 - 三 3学年までに導入転換科目（ただし、「キャリアデザインⅠ・Ⅱ・Ⅲ」を除く）をすべて修得していること
 - 四 「日本国憲法」2単位を修得していること
 - 五 3学年までに開講されている必修の実験・実習・製図の全科目、別表2に定める体育区分の2単位、および「基礎情報科学」(工学部) または「コンピュータ基礎演習」(感性デザイン学部) 2単位を修得していること
 - 六 中学校教諭一種免許状を取得する者は介護等体験を終了していること
 - 七 前条第2項に定める健康診断受診と麻疹抗体検査に係る要件を満たしていること
- 2 前項に規定する教育実習の受講は、教職課程の学修過程などをもとに、受講するのに相応しくないと判断されたときは、制限することがある。

附則の一部を省略している。

附 則

1. この規程は、平成31年4月1日から施行する。
2. 平成31年3月31日に在学する者に係る教職課程は、入学時の教職課程表による。

別表1 教育職員免許法に定められている所要資格および最低修得単位数（抜粋）

免許状の種類	所要資格	基礎資格	最低修得単位数				
			教科及び教科の指導法に関する科目	教育の基礎的理解に関する科目	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	教育実践に関する科目	大学が独自に設定する科目
中学校教諭1種免許状	学士の学位を有すること		28	10	10	7	4
高等学校教諭1種免許状	学士の学位を有すること		24	10	8	5	12

※「大学が独自に設定する科目」の単位数には、「大学が独自に設定する科目」に設定している科目の単位数に加え「教科及び教科の指導法に関する科目」、「教育の基礎的理解に関する科目」、「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」、「教育実践に関する科目」の法定単位を超えて修得した単位数を含めることが出来る。

別表2 教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目

免許法施行規則に定める科目区分	法定単位数	本学の開設授業科目		備 考	
		授業科目	単位数		
日本国憲法	2	日本国憲法	2	機械工学科 電気電子工学科 システム情報工学科 土木建築工学科 生命環境科学科 創生デザイン学科	左記の学科に必修
体育	2	体育学	1		
		スポーツ健康学	1		
外国語コミュニケーション	2	現代英語Ⅰ	2		
		現代英語Ⅱ	2		
情報機器の操作	2	基礎情報科学	2	機械工学科 電気電子工学科 システム情報工学科 土木建築工学科 生命環境科学科	左記の学科に必修
		コンピュータ基礎演習	2	創生デザイン学科	左記の学科に必修

別表3 「教育の基礎的理解に関する科目」・「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」・「教育実践に関する科目」
平成31年度入学生より適用

免許法施行規則に定める科目区分等		左記に対応する本学の開設授業科目		高一種免許得科目	中一種免許得科目	備 考
		授 業 科 目	単位数 必修 選択			
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	教育基礎論	2	○	○	
	教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校への対応を含む。）	教職総論	2	○	○	
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）	教育の制度	2	○	○	
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程	認知と人格の発達	2	○	○	
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解	特別支援教育総論	1	○	○	
	教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）	教育課程論	2	○	○	
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	道徳の理論及び指導法	道徳教育	2		○	中1種免のみ
	総合的な学習の時間の指導法	総合的な学習の時間の指導法	2	○	○	
	特別活動の指導法	特別活動	2	○	○	
	教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む。）	教育実践論 教育学	2 2	○ ○	○ ○	中1種免のみ
	生徒指導の理論及び方法	生徒指導・進路指導	2	○	○	
	進路指導及びキャリア教育の理論及び方法					
	教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法	教育相談	2	○	○	
教育実践に関する科目	教育実習	事前・事後指導	1	○	○	中1種免のみ必修
		教育実習Ⅰ	2	○	○	
		教育実習Ⅱ	2		○	
	学校体験活動	—	—	—	—	—
	教職実践演習	教職実践演習（中・高）	2	○	○	

別表4 教科及び教科の指導法に関する科目・大学が独自に設定する科目
機械工学科 中一種（技術）

平成31年度入学生より適用

免許法施行規則に定める科目区分等		授 業 科 目	単位数		備 考
			必修	選択	
教科に関する専門的事項	木材加工（製図及び実習を含む。）	木材加工 基礎設計製図 CAD 設計製図 機械設計技法	2 2 2 2		
	金属加工（製図および実習を含む）	工作学 機械加工学	2	2	
	機械（実習を含む）	機械工学通論 材料力学 機械力学 熱力学 伝熱工学 流れ学 機械材料工学 基礎設計工学 機械工作実習	2 2 2 2 2 2 2 2 1		
	電気（実習を含む）	計測工学 電気電子工学通論 制御工学	2 2 2		
	栽培（実習を含む）	栽培	2		
	情報とコンピュータ（実習を含む。）	基礎機械情報工学 応用機械情報工学	2	2	
	教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目	—	—	—	—
	各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）	技術科指導法Ⅰ 技術科指導法Ⅱ 技術科指導法Ⅲ	4 2 2		
	計		45	4	

機械工学科 高一種（工業）

平成31年度入学生より適用

免許法施行規則に定める科目区分		授 業 科 目	単位数		備 考
			必修	選択	
教科に関する専門的事項	工業の関係科目	材料力学	2		
		機械力学	2		
		熱力学	2		
		伝熱工学	2		
		流れ学	2		
		基礎機械情報工学	2		
		応用機械情報工学		2	
		計測工学	2		
		電気電子工学通論	2		
		制御工学	2		
		機械材料工学	2		
		基礎設計工学	2		
		工作学	2		
		機械加工学		2	
		基礎設計製図	2		
		CAD 設計製図	2		
		機械設計技法	2		
		機械工作実習	1		
	職業指導	職業指導	4		
教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目		—	—	—	—
各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）		工業科指導法	4		
計			39	4	

免許法施行規則に定める科目区分		授 業 科 目	単位数		備 考
			必修	選択	
教科に関する専門的事項	木材加工（製図及び実習を含む。）	木材加工	2		
		電気電子設計製図	2		
	金属加工（製図および実習を含む）	工作学	2		
		機械加工学		2	
	機械（実習を含む）	電気機器工学	2		
		機械工学概論	2		
		機械工作実習	1		
	電気（実習を含む）	電気電子工学概論	2		
		電気電子数学Ⅰ	2		
		電磁気学Ⅰ	2		
		電磁気学Ⅱ	2		
		電磁気学演習Ⅰ	2		
		電磁気学演習Ⅱ	2		
		電気回路Ⅰ	2		
		電気回路Ⅱ	2		
		電気回路演習Ⅰ	2		
		電気回路演習Ⅱ	2		
		電気電子計測	2		
		電子回路Ⅰ	2		
		創造工学実験	2		
		電気電子基礎実験	2		
		電子情報システム実験		2	
		電気エネルギーシステム実験		2	
	栽培（実習を含む）	栽培	2		
	情報とコンピュータ（実習を含む。）	デジタル回路	2		
		コンピュータプログラミング	2		
	教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目	—	—	—	—
	各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）	技術科指導法Ⅰ	4		
		技術科指導法Ⅱ	2		
		技術科指導法Ⅲ	2		
計			53	6	

免許法施行規則に定める科目区分		授 業 科 目	単位数		備 考
			必修	選択	
教科に関する専門的事項	工業の関係科目	電気電子工学概論	2		
		電気電子数学Ⅰ	2		
		電磁気学Ⅰ	2		
		電磁気学Ⅱ	2		
		電磁気学演習Ⅰ	2		
		電磁気学演習Ⅱ	2		
		電気回路Ⅰ	2		
		電気回路Ⅱ	2		
		電気回路演習Ⅰ	2		
		電気回路演習Ⅱ	2		
		電気電子計測	2		
		電子回路Ⅰ	2		
		デジタル回路		2	
		コンピュータプログラミング		2	
		電気機器工学		2	
		機械工学概論	2		
		創造工学実験	2		
		電気電子基礎実験	2		
		電子情報システム実験		2	
	電気エネルギーシステム実験		2		
電気電子設計製図		2			
	職業指導	4			
教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目		—	—	—	
各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）		工業科指導法	4		
計			38	12	

免許法施行規則に定める科目区分		授 業 科 目	単位数		備 考
			必修	選択	
教科に関する専門的事項	木材加工（製図及び実習を含む。）	木材加工 設計・製図	2 2		
	金属加工（製図および実習を含む）	工作学 機械加工学	2	2	
	機械（実習を含む）	機械工学概論 ロボット工学 機械工作実習	2 2 1		
	電気（実習を含む）	グラフ理論入門 電子工学 電気工学 制御工学 論理回路 集積回路 情報工学基礎実験Ⅰ 情報工学応用実験Ⅰ	2 2 2 2 2 1 1	2	
	栽培（実習を含む）	栽培	2		
	情報とコンピュータ（実習を含む。）	プログラミング入門 デジタル信号処理	2 2		
	教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目	—	—	—	—
	各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）	技術科指導法Ⅰ 技術科指導法Ⅱ 技術科指導法Ⅲ	4 2 2		
	計		37	4	

免許法施行規則に定める科目区分		授 業 科 目	単位数		備 考
			必修	選択	
教科に関する専門的事項	情報社会及び情報倫理	情報文化論	2		
	コンピュータ及び情報処理（実習を含む。）	情報工学概論 離散数学 情報数理 計測情報工学 プログラミング言語 コンピュータシステム オペレーティングシステム プログラム設計 データ構造とアルゴリズム 言語とコンパイラ 知識工学 情報工学基礎実験Ⅱ	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 1	2	
	情報システム（実習を含む。）	システム数理 データベース 情報システム論 情報基礎ゼミナール	2 2 2 2		
	情報通信ネットワーク（実習を含む。）	情報通信工学 情報ネットワーク入門 情報ネットワーク構築 シミュレーション工学 パターン情報処理 ウェブデザイン	2 2 2 2 2	2	
	マルチメディア表現及び技術（実習を含む。）	マルチメディア工学 コンテンツ制作入門 コンピュータグラフィックス	2 2 2		
	情報と職業	産業情報論	2		
	教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目	—	—	—	—
	各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）	情報科指導法	4		
	計		43	14	

免許法施行規則に定める科目区分		授 業 科 目	単位数		備 考
			必修	選択	
教科に関する専門的事項	工業の関係科目	グラフ理論入門	2		
		電子工学	2		
		電気工学	2		
		機械工学概論	2		
		制御工学	2		
		ロボット工学	2		
		プログラミング入門	2		
		デジタル信号処理	2		
		論理回路	2		
		数値解析	2		
		集積回路	2		
		ビジュアル情報処理		2	
		人間情報科学		2	
		情報工学基礎実験Ⅰ	1		
		情報工学応用実験Ⅰ	1		
		設計・製図	2		
		情報専門ゼミナール	2		
	職業指導	職業指導	4		
教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目		—	—	—	—
各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）		工業科指導法	4		
計			36	4	

免許法施行規則に定める科目区分		授 業 科 目	単位数		備 考
			必修	選択	
教科に関する専門的事項	物理学	基礎物理学Ⅰ	2		
		基礎物理学Ⅱ	2		
		応用物理学概論	2		
		現代物理学概論	2		
	化学	基礎化学Ⅰ	2		
		基礎化学Ⅱ	2		
		分析化学	2		
		有機化学	2		
		無機化学	2		
	生物学	生命科学	2		
		バイオテクノロジー	2		
		生化学	2		
		微生物学	2		
		環境生物学		2	
		生理学		2	
		分子遺伝学	2		
	地学	地球環境システム科学	2		
		地盤の科学		2	
	「物理学実験（コンピュータ活用を含む。）、化学実験（コンピュータ活用を含む。）、生物学実験（コンピュータ活用を含む。）、地学実験（コンピュータ活用を含む。）」	物理学実験	2		
		化学実験	2		
		生命環境科学基礎実験	1		
		生命環境科学実験Ⅱ	1		
教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目		－	－	－	－
各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）		理科指導法Ⅰ	2		
		理科指導法Ⅱ	2		
大学が独自に設定する科目		グリーンケミストリー	2		
		環境とエネルギー		2	
		環境汚染物質分析学		2	
合計			42	10	

免許法施行規則に定める科目区分		授 業 科 目	単位数		備 考
			必修	選択	
教科に関する専門的事項	木材加工（製図及び実習を含む。）	木材加工 基礎製図	2 2		
	金属加工（製図および実習を含む）	工作学 機械加工学 CAD 基礎演習	2 2 2		
	機械（実習を含む）	材料の力学 構造力学Ⅰ 構造力学Ⅱ 銅構造 機械工学概論 機械工作実習 原子力エネルギー 原子燃料サイクル・安全工学	2 2 2 2 2 1 2 2		
	電気（実習を含む）	電気電子工学概論	2		
	栽培（実習を含む）	栽培	2		
	情報とコンピュータ（実習を含む。）	情報処理応用 応用電子計算機		2 2	いずれか1科目選択必修
	教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目	—	—	—	—
	各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）	技術科指導法Ⅰ 技術科指導法Ⅱ 技術科指導法Ⅲ	4 2 2		
	計		39	2	

※必修単位数は、選択必修科目の単位数を含む。

免許法施行規則に定める科目区分		授 業 科 目	単位数		備 考
			必修	選択	
教科に関する専門的事項	工業の関係科目	建築概論	2		
		土木工学概論	2		
		基礎製図	2		
		CAD 基礎演習	2		
		地球環境論	2		
		測量学	2		
		測量実習	1		
		都市計画	2		
		構造力学Ⅰ	2		
		構造力学Ⅱ	2		
		建築材料学	2		
		材料の力学		2	左記科目から 18単位選択必修
		応用測量学及び実習		2	
		廃棄物と工事排水		2	
		上下水道工学		2	
		基礎水理学		2	
		流れの力学		2	
		地盤の科学		2	
		地盤の力学		2	
		地盤構造工学		2	
		建築設計Ⅰ		3	
		建築設計Ⅱ		3	
	住居計画		2		
	建築計画		2		
	熱・空気環境		2		
	建築施工		2		
	建築法規		2		
	建築材料実験		2		
情報処理応用		2	いずれか1科目選択必修		
応用電子計算機		2			
	機械工学概論	2			
	電気電子工学概論	2			
	原子力エネルギー		2		
	原子燃料サイクル・安全工学		2		
職業指導	職業指導	4			
教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目		－	－	－	－
各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）		工業科指導法	4		
計			53	24	

※必修単位数は、選択必修科目の単位数を含む。

免許法施行規則に定める科目区分		授 業 科 目	単位数		備 考
			必修	選択	
教科に関する専門的事項	絵画（映像メディア表現を含む。）	絵画Ⅰ 絵画Ⅱ デッサン	2 2 2		
	彫刻	彫刻	2		
	デザイン（映像メディア表現を含む。）	ビジュアルデザイン演習Ⅰ ビジュアルデザイン演習Ⅱ ビジュアルデザイン演習Ⅲ ビジュアルデザイン演習Ⅳ イラストレーションⅠ イラストレーションⅡ Web デザイン CAD デザイン演習 製品 CAD 演習	2 2 2 2 2	2 2 2 2 2	} いずれか1科目選択必修
	工芸	工芸実習	2		
	美術理論及び美術史（鑑賞並びに日本の伝統美術及びアジアの美術を含む。）	美術史 デザイン史 芸術批評 表現技法 色彩学 タイポグラフィー論 ビジュアルデザイン論	2 2 2 2 2 2	2	
	教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目	—	—	—	—
	各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）	美術科指導法Ⅰ 美術科指導法Ⅱ 美術科指導法Ⅲ	4 2 2		
	計		40	10	

※必修単位数は、選択必修科目の単位数を含む。

免許法施行規則に定める科目区分		授 業 科 目	単位数		備 考
			必修	選択	
教科に関する専門的事項	絵画（映像メディア表現を含む。）	絵画Ⅰ 絵画Ⅱ デッサン	2 2 2		
	彫刻	彫刻	2		
	デザイン（映像メディア表現を含む。）	ビジュアルデザイン演習Ⅰ ビジュアルデザイン演習Ⅱ ビジュアルデザイン演習Ⅲ ビジュアルデザイン演習Ⅳ イラストレーションⅠ イラストレーションⅡ Web デザイン CAD デザイン演習 製品 CAD 演習	2 2 2 2 2	2 2 2 2 2	} いずれか1科目選択必修
	美術理論及び美術史（鑑賞並びに日本の伝統美術及びアジアの美術を含む。）	美術史 デザイン史 芸術批評 表現技法 色彩学 タイポグラフィー論 ビジュアルデザイン論	2 2 2 2 2 2		
	教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目	—	—	—	—
	各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）	美術科指導法Ⅰ 美術科指導法Ⅱ 美術科指導法Ⅲ	4 2 2		
	計		40	8	

※必修単位数は、選択必修科目の単位数を含む。

免許法施行規則に定める科目区分		授 業 科 目	単位数		備 考
			必修	選択	
教科に関する専門的事項	図法及び製図	図学	2		
		デッサン	2		
	デザイン	ビジュアルデザイン演習Ⅰ	2		} いずれか1科目選択必修
		ビジュアルデザイン演習Ⅱ		2	
		ビジュアルデザイン演習Ⅲ		2	
		ビジュアルデザイン演習Ⅳ		2	
		イラストレーションⅠ	2		
		イラストレーションⅡ	2		
		Web デザイン	2		
		CAD デザイン演習	2		
		製品 CAD 演習	2		
	工芸制作（プロダクト制作を含む。）	工芸実習	2		
	工芸理論、デザイン理論及び美術史（鑑賞並びに日本の伝統工芸及びアジアの工芸を含む。）	工芸学	2		
		美術史	2		
		デザイン史	2		
		芸術批評	2		
		表現技法	2		
		色彩学	2		
		タイポグラフィー論	2		
		ビジュアルデザイン論	2		
教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目		—	—	—	—
各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）		工芸科指導法	4		
計			40	4	

※必修単位数は、選択必修科目の単位数を含む。